



令和5年度 3月号 No. 12

## 「絵本から飛び出したおやつ」



～あらすじ～

おかしな国に住んでいるプリンちゃんは、おしゃれが大好きで、ホイップやチョコクリームドレスをたくさんもっています。そんなプリンちゃんが、そのドレスをまとうと、素敵なプリンアラモード姫が完成するというお話です。

今月は、年に一度のおやつ“プリンアラモード”でした。3歳以上児のクラスでは、朝から「今日は、プリンアラモードだ!」とおやつを楽しみに待つ子や「何のお菓子とフルーツがあるかなあ?」と友達同士で話している子もいました。

おやつになると、年長児は自分たちでトッピングを行い、果物やお菓子をどの辺にトッピングしようか迷いながらも楽しそうにみんな作り上げ、個性豊かなプリンアラモードが完成しました。そして、つぼみ組の子どもたちは、プリンアラモードを見ると指をさしながらすぐに手を合わせて「いただきます」のポーズをする姿もあり、早く食べたい気持ちが伝わってきました。また、他のクラスの子どもたちもどこから食べようか迷っている子がたくさんいました。みんな大好きだったようで、満面の笑みで食べていました。



## そら組・おおぞら組・たいよう組型寿司に挑戦!

3月3日のひな祭りのときに、3歳以上児は型寿司作りに挑戦しました。例年同様、五目寿司を牛乳パックで型をとり、錦糸卵・ピンクのでんぶ・絹さやを使って好きなようにトッピングしてもらいました。年長児と年中児は、昨年行っていたため、やり方は何となく覚えていたのでスムーズに仕上げる事が出来ましたが、年少児は初めてだったので手こずりながらも、トッピングするときは、真剣な表情で慎重にでんぶをかけ最後まで完成させることが出来ました。



## ～年長児の保護者様へ～

現在の学校給食で使用されている牛乳は、ストローが付いていないため注ぎ口から直接飲み、パックを折りたたむところまで自分で取り込むこととなりますので、3月に入ってから年長児は、学校給食に向けて小学校と同じ牛乳を週1回給食の時間に取り入れました。その他にも、小学生になると給食当番も始まりますので、保育園ではお代わりのときに、自分たちでお玉やトング、しゃもじを使って自分が食べられる分皿に入れていきます。学校給食が始まるまで数週間あります。スムーズに移行できるように、ご家庭でもお玉やしゃもじを使って練習してみてください。

